

分野		科目名		配当年次		開講期			
専門分野		終末期における看護		2 年次		後期			
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無			
1 単位 (15 時間)		6 時間		看護師		有			
		10 時間		菅谷 清美		有			
授業 の 概要		終末期にある成人の特徴を踏まえた上で、人生の最終段階を迎える人と家族が最善の生を生きられるために必要な看護を学ぶ。							
到達 目標		1. 終末期にある人と家族の特徴を理解する。 2. 終末期医療で行われている様々なケアについて理解する。 3. 終末期にある患者を看護の視点でとらえ、具体的な看護について考えることができる							
授業 計画		No.	授業内容			授業方法		備考	
		1	終末期とは、終末期にある人と家族の特徴 日本人の死生観、死の文化、死を迎える場所			講義		看護師	
		2	緩和ケア、全人的苦痛の理解、スピリチュアルケアとは			〃			
		3	スピリチュアルペインへの援助 援助的コミュニケーションの実践			〃			
		4	エンド・オブ・ライフ・ケア① CBL：疼痛（腹痛、骨転移）臨床判断（解釈、反応）			講義		菅谷	
		5	エンド・オブ・ライフ・ケア② CBL：疼痛（腹痛、骨転移）臨床判断（解釈、反応）			〃			
		6	エンド・オブ・ライフ・ケア③ CBL：疼痛（腹痛、骨転移）臨床判断（解釈、反応）			〃			
		7	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける症状（呼吸器症状・倦怠感）とケア（鎮静）			〃			
		8	グリーフケア、エンゼルケア			〃			
評価		筆記試験 100 点							
参考 文献		1) 小松浩子他 系統看護学講座 成人看護学①成人看護学概論 医学書院. 2018 2) 田村恵子：経過別成人看護学 終末期看護：エンド・オブ・ライフ・ケア メヂカルフレンド社. 2017 3) 梅田恵・田村恵子・川村三希子：事例で理解する緩和ケア 看護の科学社. 2015 4) 林めぐり子：患者さんと家族を支える End of life ケア 照林社. 2023							
備考									